



木造狛犬(円空作) 愛知・長福寺



木造牛頭天王坐像 大阪・高向神社



木造狛犬 唐山・白山宮



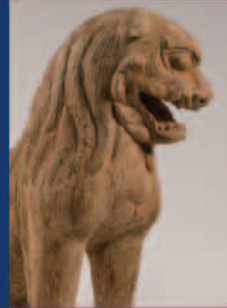
石造狛犬 滋賀・湯次神社



子馬形埴輪 大阪・四條畷市教育委員会



瓦造狛犬 京都・高倉神社



木造狛犬 滋賀・神田神社



木造神猿 滋賀・玉泉寺



石造神猿 滋賀・須賀神社



石造狛犬 滋賀・樹下神社



羊形埴 奈良文化財研究所



木造狛犬 滋賀・比佐多理神社

令和元年度秋季特別展

『動物美術館』開演!

令和元年

10月12日(土) - 11月24日(日)

- 開館時間: 午前9時～午後5時(ただし、入館は午後4時30分まで)
- 休館日: 月曜日休館日(ただし、10月14日(日)・11月4日(日)は開館、翌日休館)
- 入館料: 大人900円(690円) / 高大生640円(470円) / 小中生420円(310円) / 県内高齢者(65歳以上)460円(350円)
※()は20人以上の団体料金です。
- ◆「信長の館」との共通券: 大人1,190円 / 高大生720円 / 小中生430円 / 県内高齢者(65歳以上)850円



木造狛犬 奈良・水分神社

近江風土記の丘



滋賀県立 安土城考古博物館
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

令和元年度秋季特別展

『動物美術館』開演!

人間にとって、常に関心の的であり続ける動物たち。さまざまな造形美術の中に、その姿や仕草が表現されてきました。本展では、「動物埴輪とその仲間」「仏教美術の名脇役集合」「狛犬百変化」「神使出現」「動物画の主役たち」の五部構成で、重要文化財8件、府県指定文化財8件を含む彫刻・絵画など約120件の動物美術が集結します。正統派から異端派まで、カワイイ系に怪獣系など、この秋、あなたも動物美術の魅力に浸ってみませんか?



大元帥曼荼羅図(部分) 滋賀・延暦寺



△普賢菩薩十羅刹女像 滋賀・成善院



弁財天像 大阪市立美術館



狗子図(部分) 滋賀県立琵琶湖文化館



六邊祥(橋本) 滋賀・聖来迎寺



◎賢聖獅子鈴のうち獅子・狛犬図 京都・仁和寺



六邊祥(橋本) 滋賀・聖来迎寺



大蔵意転法輪曼荼羅図(部分) 個人蔵

【主要展示作品】

- 【第一幕】動物埴輪とその仲間
- ・埴輪 馬 (川田古墳出土、古墳時代) 滋賀・守山市教育委員会
 - ・埴輪 馬 (久野部古墳出土、古墳時代) 滋賀・野洲市教育委員会
 - ・土馬 (北極南遺跡出土、古墳時代) 滋賀・野洲市教育委員会
 - ・犬形土製品 (50点、大阪成三の丸跡出土、桃山時代) 大阪府文化財センター
- 【第二幕】仏教美術の名脇役集合
- ◎狛本着色文殊菩薩像(南北朝時代・建武元年(1334)) 奈良国立博物館
 - ・狛本着色普賢延命像(南北朝時代) 京都・仁和寺
 - ・狛本着色普吉尼天像(室町時代) 名古屋市博物館
 - ・銅造度利支天三尊像(江戸時代) 滋賀・油日神社
 - △木造男神(伝馬頭天王)・女神坐像(平安時代) 京都・琵琶多神社
 - ・狛本着色天川弁才天曼荼羅図(室町時代) 滋賀・石山寺
 - ・銅造欽天像(室町時代・文明12年(1480)) 個人
 - ◎狛本着色鳥羽沙摩明王像(鎌倉時代) 京都国立博物館
- 【第三幕】狛犬百変化—ライオンか犬か、それとも—
- ・石造狛犬(平安時代) 滋賀・石山寺
 - △木造狛犬(鎌倉時代・元亨年中(1321~24)) 滋賀・大室神社
 - △木造狛犬(南北朝時代・延元5年(1340)) 大阪・小田元宮保存会
 - ・木造狛犬(南北朝時代) 滋賀・野々宮神社
 - ・木造狛犬(3対、室町~桃山時代) 滋賀・豊子淵神社
 - ・木造狛犬(2対、江戸時代) 滋賀・日吉大社
 - ・木造狛犬(江戸・木彫行遣作) 滋賀・竹田神社
 - ・石造狛犬(南北朝時代・文和4年(1355)) 京都・高森神社
 - ・石造狛犬(室町時代・長禄3年(1459)) 和歌山・竈門寺

- ・石造狛犬(室町時代) 滋賀・小谷神社
 - △瓦造狛犬(南北朝時代・明徳元年(1390)) 兵庫・皇祖神社
 - △灰積狛犬(室町時代・呼形のみ、瀬戸) 愛知県稲沢美術館
 - △鉄積狛犬(猫)(江戸時代・瀬戸・美濃) 愛知県稲沢美術館
 - ◎狛本着色山王菩薩像(鎌倉時代) 滋賀・西教寺
- 【第四幕】神使出現
- ・狛本着色山王十神像(室町時代) 滋賀・延暦寺
 - ・狛本着色春日鹿曼荼羅図(室町時代) 京都・管懸寺
 - ・狛本着色高野四所明神像(室町時代) 京都・海住山寺
 - △狛本着色磐形八幡神像(室町時代) 兵庫・八正寺
 - ◎銅造山王十社本地懸仏(鎌倉時代・建保6年(1218)) 奈良国立博物館
 - ◎五輪岩武蔵命利御子(鎌倉時代) 奈良・不退寺
- 【第五幕】動物画の主役たち
- ・狛本着色十二雑合戦絵巻(江戸) 大阪市立美術館
 - ・狛本着色画彩月狼図(江戸時代・上田公長蔵) 大阪市立美術館
 - ・狛本着色猪図(江戸時代・享和3年(1803)、呉春蔵) 滋賀県立琵琶湖文化館
 - ・狛本着色狼図(江戸時代・森祖仙庵) 滋賀県立琵琶湖文化館
- 【特別企画】
- ・板絵墨画狼馬(2面、奈良時代、大阪・奈良御除里遺跡出土) 大阪府文化財センター
 - ◎神農鎮(大高・二高・宇佐高、白山宮神農鎮、4面、江戸時代) 滋賀・日吉大社
 - ・木造牛玉(南北朝時代・延元3年(1338)) 奈良・松尾寺

注：本目録中の略号は、それぞれ括弧内の意味をあらわします。
◎(重要文化財)、△(府・県指定文化財)
会期中展示替えを行います(絵画資料は全点展示替え)。

特別展開演事業

秋季特別展記念講演会

10月13日(日)
「狛犬の来た道」

講師…川野明正氏(明治大学教授)
会場…NPSセミナールーム 13:30~15:00
定員140名(13:00より受付・先着順) 500円

水曜講座 シリーズ「動物たちと生きる」

① 10月16日(水)
「縄文時代の動物と人間」

講師…福西貴彦(当館学芸員)
② 10月30日(水)
「動物埴輪の世界」
講師…辻川哲朗(滋賀県文化財保護協会)

③ 11月20日(水)
「神々のお使いとその造形
猿・鹿・狐……そして、馬」

講師…山下 立(当館学芸員)
会場…NPSセミナールーム 13:30~15:00
定員140名(13:00より受付・先着順) 200円

丸ごと一日・狛犬尽くしフォーラム

11月10日(日)
第1部 会場…展示会場 要入館料
●10:30~11:15
「前座のギャラリートーク」
ご案内…山下 立(当館学芸員)

第2部 会場…NPSセミナールーム
定員140名(13:00より受付・先着順) 500円
●13:30~14:05 事例報告①
「木造狛犬の樹種」

報告…田鶴寿弥子氏(京都大学生存圏研究所)
●14:05~14:40 事例報告②
「丹後半島の石造狛犬」

報告…吹田直子氏(京都府文化財保護課)
●14:40~15:15 事例報告③
「近江の狛犬」

報告…山下 立(当館学芸員)
●15:30~16:30 特別講演
真打登場「江戸参道狛犬の世界」
講師…三遊亭円丈氏(落語家・狛犬研究者)

ギャラリートーク

10月27日(日) 13:30~14:15
会場…展示会場 要入館料
ご案内…山下 立(当館学芸員)



〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 6678
Tel. 0748-46-2424 Fax. 0748-46-6140
e-mail : gakugei@azuchi-museum.or.jp
URL : http://www.azuchi-museum.or.jp

近江風土記の丘
滋賀県立 安土城考古博物館
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum